



▶宣誓する赤江分団・大櫃秀治さん

**地域防災の要に 33人が入団**  
安来市消防団入退団式が4月9日、市消防本部であり、近藤市長から新入団員33人、退団者47人に辞令書が手渡されました。辞令交付後は、新入団員を代表して赤江分団の大櫃秀治さんが「地域の任務を忠実に遂行します」と宣誓。また、山本純消防団長が「消防団員としての心構えを学び、一日も早く立派な消防団員になれるよう精進してほしい」と新入団員を激励しました。終了後、新入団員は消防団としての心構えやホース延長など初任者訓練を行いました。

### 在宅医療支援センター開設

在宅医療と介護サービスを一体的に提供するため、安来市在宅医療支援センターを4月1日に開設しました。同センターは安来医師会病院（伯太町安田）に設置。在宅に係わる医療機関と介護サービス事業所の連携を図り、医療と介護を必要とする人が、地域で最後まで暮らせるよう支援します。

4月18日に開所式が行われ、杉原整センター長は「地域の皆さんが切れ目のない介護・医療を受けられるよう調整していきたい」と話しました。



▶左から杉原整センター長、吉田裕医師会長、近藤市長。※同センター ☎ 37・1511



▶現在4人の先住移住者の声が掲載されています。

### 定住支援サイトを開設

市内に移住・定住したい人向けに特化した定住支援サイト「やすぎぐらし」を公開しています。お試し住宅の詳細や定住支援制度などの情報を紹介しているほか、実際に安来へU・Iターンした人のインタビュー記事などを掲載しています。

また、サイトにはフェイスブックなどSNSを埋め込み、きめ細やかな情報発信を通じて、定住人口の増加を図る考えです。

【サイトURL】  
<https://yasugi-gurashi.jp/>

### 民生・児童委員2人を表彰

昨年11月30日まで民生・児童委員を務められた河合幸雄さん（吉岡町）と杉谷定義さん（汐手が丘）に厚生労働大臣特別表彰が贈られました。この特別表彰は、多年にわたってその職務に精励され、功績が顕著であると認められる人に対し贈られます。二人はいずれも在職15年、各地区民生・児童委員協議会の会長などを務められました。

4月12日、近藤市長から表彰状を渡された杉谷さんは、「役目は終わったが今後も地域のために働きたい」と語りました。



▶近藤市長から厚生労働大臣特別表彰を受け取る河合さん（左）と杉谷さん（中）。